

歯科材料9 歯科用研削材料  
一般医療機器 歯科技工用研削・研磨器材キット 70906000

## ポーセレンマスター キット

### 【形状・構造及び原理等】

#### [形状]

種類	形態	形状
ポーセレンマスター D	1YN	平頭円すい形
ポーセレンマスター SD	19YN	半球端円すい形
	31YN	
	50YN	丸縁円柱形

#### [構造]

本材は作業部及び軸部で構成される。

- 1) ポーセレンマスター D
  - ①作業部:ダイヤモンド粒子をメッキで固定したもの
  - ②軸部:ステンレス鋼(軸部形式2:HP用)
- 2) ポーセレンマスター SD
  - ①作業部:ダイヤモンド粒子を金属で焼結したもの
  - ②軸部:ステンレス鋼(軸部形式2:HP用)

#### [品目]

寸法:下表のとおり

ポーセレンマスター D (単位:mm)

形態	全長	作業部	
		最大径	長さ
1YN	44.0	1.0	10.0

ポーセレンマスター SD (単位:mm)

形態	全長	作業部	
		最大径	長さ
19YN	45.0	1.9	8.0
31YN	46.5	3.1	11.5
50YN	48.0	5.0	13.0

### 【使用目的又は効果】

本材は、歯科技工用ダイヤモンド研削材の「ポーセレンマスター D」と「ポーセレンマスター SD」を組み合わせた歯科技工用研削キットであり、主に陶材の研削用として同一包装することで利便性の向上を目的としている。

### 【使用方法等】

#### [使用方法]

- 1) 本材を歯科技工用エンジン等に装着し、回転させます。
- 2) 被研削体に押し当て、研削を行う。
- 3) ポーセレンマスター SDの作業部に目詰まりを生じた時は、必要に応じてカーボランダムポイント等でドレッシングを行います。

#### [使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) ハンドピースメーカーの指示に従って、シャンクを確実に奥まで挿入して半チャックでないことを確認すること。
- 2) 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
- 3) ポーセレンマスター Dの作業部は細く、折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。
- 4) 作業部の細いもの、長いもの、大きい形状のものは、折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。

### 【使用上の注意】

#### [重要な基本的注意]

- 1) 指定の最高許容回転速度を超えて使用しないこと。

種類	形態	最高許容回転速度
ポーセレンマスター D	1YN	5,000min <sup>-1</sup>
ポーセレンマスター SD	19YN	30,000min <sup>-1</sup>
	31YN	
	50YN	15,000min <sup>-1</sup>

- 2) 変形、損傷(錆、表面キズ、曲がり、汚損)等のあるものは使用しないこと。
- 3) 本材を使用して研削する際には、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- 4) 目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等を使用すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### [保管方法]

- ・水分、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。
- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風  
住所 〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町11  
電話番号 075-561-1112